

Title	応用言語学における理論と実践 : 研究と教育を通して まえがき
Author(s)	西田, 理恵子
Citation	言語文化共同研究プロジェクト. 2021, 2020
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/85019
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

まえがき

本論文集は、大阪大学大学院言語文化研究科・言語文化共同プロジェクトである「応用言語学における理論と実践 - 研究と教育を通して -」（Theory and Practice in Applied Linguistics）に関して、論文の報告を行っている。

本論文集で扱われているテーマを概観すると、「動機づけの研究の過去，現在，そして未来に向かって - 研究の動向と研究方法論の視座から - 」と題した展望論文、「自己調整語彙学習能力と動機づけ」「英語学習の動機づけと教師のよる励まし・フィードバックの関係」に関する論文、「Conceptualizing and measuring second language speaking proficiency」「A Book as a Textbook - Unintentional Soft-CLIL? - What and How It Works」と題した論文を収録しており、応用言語学分野における斬新性の高い論文集であるといえよう。

コロナ時代を迎え、世界各国において英語を通じたコミュニケーションがますます重要視される昨今、本報告書が、英語教育分野における応用言語学の分野において、理論と実践の双方の側面に対して寄与することを願っている。

論文集代表・西田 理恵子
2021年4月